



「職員意見発表会」開催



～ご声援ありがとうございました！～

去る1月7日（木）、「第44回消防職員意見発表会」を開催しました。

会場は多賀城市文化センター 小ホールにて新型コロナウイルス感染対策を講じたうえで開催し、多くの方にご来場いただきました。出場した10名の発表者の皆さんもハツラツ、堂々と自らの想いを発表していました!!

4名の審査員による厳正な審査の結果、次の3名が表彰されました。

👑 最優秀賞 松島消防署 ^{たかはし りょうたろう} 高橋 亮太郎 消防士

「我が家の心臓」

👑 優秀賞 利府消防署 ^{わかやま けんと} 若山 健人 消防士長 「いち早く傷病者のもとへ」

👑 優秀賞 多賀城消防署 ^{すずき だいすけ} 鈴木 大介 消防士 「今できることを」

なお、最優秀賞に選ばれました高橋亮太郎消防士は、来る1月15日（金）仙台市消防局で開催される「宮城県消防職員意見発表会」に、当消防本部を代表して出場いたします。引き続き、応援よろしくお願ひします！



発表者10名と消防長（多賀城市文化センター 小ホール）

第 44 回消防職員意見発表会発表者の紹介



利府消防署（警防第 2 係） 消防士長 若山 健人

「 いち早く傷病者のもとへ 」

ある救急現場での傷病者の家族の話から指令センターと
7 1 1 9 事業の情報共有システムの構築を提案しました。



松島消防署（警防第 1 係） 消防士 大山 兼巧

「 Go To 消防 」

消防業務への理解を得るため、住民に対して消防署職業体験を
提案しました。



塩釜消防署（警防第 1 係） 消防士長 菱沼 千穂

「 数秒の協力 」

救急車を運転しているという経験から、住民ドライバーに道を
譲ってもらうにはどうすれば良いのか、意識変化を求めたいと思
い発表いたしました。



多賀城消防署（警防第 2 係） 消防士 鈴木 大介

「 今できることを 」

新旧世代交代の時期を迎えている今だからこそ、何が必要なの
か。消防力の底上げを図るために「人材育成トレーニング」を提
案しました。



利府消防署（警防第 1 係） 消防士 岩村 雄斗

「 住宅用消火器の設置義務化 」

住宅用火災警報器の設置が進む今、同じく住宅用消火器の設置
を義務化することにより、火災から地域住民の生活を守ります。



七ヶ浜消防署（警防第1係） 消防士 毛利 賢一

「 時代に合わせた情報伝達 」

大規模災害時において住民への情報伝達を主とした「防災情報システム」の導入を提案しました。



松島消防署（警防第2係） 消防士 高橋 亮太郎

「 我が家の心臓 」

住宅火災警報器の設置促進について、住民に対するセミナーを提案しました。



七ヶ浜消防署（警防第2係） 消防司令補 末永 俊一

「 地域防災をつなぐ蜘蛛の糸 」

コロナ禍、情報社会における地域防災ネットワークの必要性と消防の役割について、情報通信技術を活用した消防人を示しました。



多賀城消防署 西部出張所（警防第1係） 消防士 大場 雄人

「 安心のために 」

住警器の設置率、防火防災に関する住民の不安を解消するため、顔の見える各種防災講座（動画）の開設を提案しました。



塩釜消防署（警防第2係） 消防士 中里 成

「 意思の共有を図るために 」

新型コロナウイルスの影響で各署所間の連携訓練が出来ないことから、よりイメージしやすい、映像による訓練の導入を提案しました。